# 9月 県議会を振り返る 定例会

9月定例会は、9月9日から会期25日間で開かれ、諸議案の審議を終えて10月3日に閉会しました。

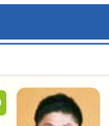
この議会に知事から提出された議案は、予算案1件、事件案件5件、条例案12件、人事案件2件の計20件でした。

また、議会提出の発議案は、「地方財政の充実・強化を求める意見書案」など4件でした。

9月12日には代表質問が行われ、遠藤康洋議員（自由民主党）、三原誠介議員（民主・県民クラブ）、景山貢明議員（公明党）の3名の議員が県行財政上の諸課題について各会派を代表して質問を行ったほか、9月18日から20日及び25日から26日までの計5日間にわたり22名の議員が一般質問を行いました。

## 代表質問から

### 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催及び学力向上対策について



遠藤 康洋 議員（自由民主党）

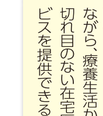
**Q** 2020年、東京での夏季オリンピック・パラリンピックの開催が正式決定され、アスリートたちのモチベーションも上がり、県としても好影響が期待されるが、知事はどのように受け止めるか伺いたい。

また、今回の全国学力調査では明るい兆しが見え始めたようだが、今回の結果をどう分析し、今後、どのような対策を講じて目標を達成するのか教育長の所見を伺いたい。

**A** 岡山ゆかりのアスリートが活躍できるよう期待するとともに県民を挙げた機運の醸成を図り、事前キャンプの誘致等、市町村や関係団体等と連携しながら積極的に取り組みたい。（知事答弁）

学力向上対策については、昨年度の厳しい結果を受け、危機感を持って全校訪問し、基礎基本の定着や放課後の補充学習、学習習慣の確立等を指導した。今回の調査では、全国平均との差は縮まったものの、基礎基本の定着などは依然として改善しておらず、今後、外部人材の活用等により詳細な分析を行いたい。さらに、今年度も引き続き全校訪問を行い、課題分析や対策、放課後の補充学習の実施、落ち着いた学習環境の確保を指導するとともに、県外の先進校へ派遣した中核教員による授業改善や休日の学習支援の充実、土曜日授業の拡充等を強く働きかけてまいりたい。（教育庁答弁）

### 「おかやまマラソン（仮称）」及び「教育県岡山」の復活が目指すイメージについて



三原 誠介 議員（民主・県民クラブ）

**Q** 「おかやまマラソン（仮称）」は、総社市市長と会談し、吉備路マラソンとの共存共栄を図ることとなったが、そのすみ分けについて、現段階でどう考えているのか、経済波及効果を岡山市内にとどめず最大限県内に及ぼすための仕掛けづくりについて、今後どう考えるのか伺いたい。

また、夢づくりプラン改訂素案に挙げている「教育県岡山」の復活の目指すイメージについて伺いたい。

**A** 「おかやまマラソン（仮称）」は、秋期開催とし、吉備路マラソンとは3ヶ月程度の間隔を空けること、日本陸上競技連盟の公認コースを使用したフルマラソンをメインとすることを考えている。また、経済波及効果を最大限とする仕掛けづくりについては、県内各所を巡る観光ルートや県産品の紹介、大会参加と観光案内がパッケージとなった商品の設定など、ランナーの行動様式やコスト面などを検証し、より効果的な取組を検討したい。

また、「教育県岡山」の復活が目指す私のイメージは、いじめや不登校を生まない落ち着いた学習環境の中で、子どもたちが将来の夢や目標を持ち、勉学や部活動などに意欲的に取り組む学校や子どもたちが生き活きと活躍できる地域を再生していくことである。（知事答弁）

### 人生最期の「生活の場」の確保及び避難所への公衆無線LANの整備について



景山 貢明 議員（公明党）

**Q** 高齢者が人生の終末期を在宅で安心して暮らせるよう、医療や介護関係者が連携できるネットワークを築き、緩和ケアも提供できる体制をつくることが必要だと考えるが、いかがか。

また、愛媛県では大規模災害に備え、避難所となる公共施設などに公衆無線LANを整備することを決定したが、本県でも検討してはどうか。

**A** 医師会や市町村等と連携しながら、療養生活から看取りまで切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制の構築を図るとともに、在宅医療に従事する医師を対象とした研修等の実施や緩和ケアの質の向上などの取組を通じ、独り暮らしでも最期まで在宅療養できる体制の整備に努めたい。

本県では、これまで岡山情報ハイウェイを基盤とする公衆無線LAN「おかやまモバイルスポット」の設置を進め、避難所の設置者である市町村に対して整備を働きかけてきたが、ご提案事項の公衆無線LANの整備は、災害時は他の通信事業者の契約者も利用が可能となり、市町村の整備費も不要となることから、今後、市町村の意向を聞いた上で、県が民間事業者と協定を結ぶことなど検討してまいりたい。（知事答弁）

## 9月定例会　議決結果

予算案 1件可決（1件中）　人事案件 2件同意（2件中）
事件案件 5件可決（5件中）　発議案 4件可決（4件中）
条例案 12件可決（12件中）

### 一般質問を行った議員

| | |
|---|---|
| 9月26日 | 加藤浩久（自民）、笹井茂智（公明）、波多洋治（自民）、高原俊彦（民県） |
| 9月25日 | 久徳大輔（自民）、蓮岡靖之（自民）、原田唯良（民県）、青野高陽（自民） |
| 9月20日 | 小林孝一郎（自民）、三宅和広（民県）、小林義明（自民）、池本敏朗（自民） |
| 9月19日 | 小林健伸（自民）、横田えつこ（県緑）、西岡聖貴（自民）、市村仁（自民）、小倉弘行（自民） |
| 9月18日 | 太田正孝（自民）、上田勝義（自民）、氏平三穂子（共産）、佐藤真治（自民） |

# 11月 県議会を振り返る 定例会

11月定例会は、11月29日から会期22日間で開かれ、諸議案の審議を終えて12月20日に閉会しました。

この議会に知事から提出された議案は、予算案4件、事件案件14件、条例案19件、人事案件2件の計39件でした。

また、議会提出の発議案は、「消費税の新聞への軽減税率適用を求める意見書案」1件でした。

12月3日には代表質問が行われ、加藤浩久議員（自由民主党）、高原俊彦議員（民主・県民クラブ）、山田総一郎議員（公明党）の3名の議員が県行財政上の諸課題について各会派を代表して質問を行ったほか、12月6日、10日から13日までの計5日間にわたり20名の議員が一般質問を行いました。

## 代表質問から

### 来年度予算編成等及び教育県岡山の復活に向けたリーダーシップの発揮等について

加藤 浩久 議員（自由民主党）

**Q** 経済対策に着実な実効性を求めると同時に、県民が未来に希望を抱き、明るい笑顔で暮らせるよう、夢のある大胆な予算編成をしていただきたいと思うが、補正予算及び来年度予算編成の方向性や知事の意気込みを伺いたい。

また、知事は教育再生を県政の最重要課題として、この1年、精力的に行動し、全国学力調査の順位や不登校が若干改善するなど、明るい兆しも見え始めた。これからが正念場であり、県として強いリーダーシップを発揮するとともに、県教委と市町村教委、さらに知事と市町村長との意思疎通を図り、オール岡山で対策を講じるべきと思うが、いかがか。

**A** 本県に好循環をもたらす施策を中心に、県民がおのおのや夢づくりプラン改訂案の成果を実感できる予算編成を目指すとともに、26年度予算と補正予算とを一体的に考え、持続的な経済成長につながる施策を切れ目なく実施していきたい。

夢づくりプラン改訂案では、教育県岡山の復活を重点戦略の第一に掲げ、来年度の予算を重点的に配分する方針を示した。学力向上の課題等や好事例を共有し、今後の方針等の意見交換を行うなど、市町村との連携を深めており、今後とも、リーダーシップを発揮し、オール岡山で、実効性のある施策を展開し、着実に成果を上げていくことで教育県岡山の復活を果たしたい。（知事答弁）

### 生き活き指標の実現及び学習環境の体制整備について

高原 俊彦 議員（民主・県民クラブ）

**Q** 生き活き指標に掲げる「全国学力学習状況調査の全国順位10位以内」など意欲的な目標の達成には具体的な戦略と予算が必要だが、26年度の予算編成方針で実現することができるのか。

また、学習環境を整える上では、正規教員の増員はもとより、スクールソーシャルワーカーや生活支援員などの充実が必要だが、来年度の体制整備に向けた所見を伺いたい。

**A** 予算編成方針では、各部局で今後検討を進めるべき来年度重点事業の方向性について、夢づくりプラン改訂案の3つの重点戦略に沿って重点検討事項として指示しており、部局間の予算配分にとらわれず、重点的に配分することとしている。こうした方針に基づく予算編成とすることで、改訂案に掲げる生き活き指標を着実に実現できるよう最善を尽くしたい。（知事答弁）

正規教員は、ここ数年、5百人以上を採用しており、今後も、中長期的な見通しに基づき、その割合を計画的に増やしたい。また、今年度大幅に増員したスクールソーシャルワーカーや、新たに小学校180校に配置した学習支援員、従来から配置している小1グッドスタートなどの生活支援員については、スキルアップに努めるとともに、成果を検証して、改善・充実を図り、来年度の体制整備に生かしたい。（教育長答弁）

### 動物愛護センターの引き取り件数等及び青少年の自然体験教育について

山田総一郎 議員（公明党）

**Q** 動物愛護管理法改正後、動物愛護センターの引き取り件数、殺処分数とも大幅に減少しているようだが、実情はどうか。また、犬の散歩などボランティアを活用した改善をしてほしいが、いかがか。

また、愛媛県では、子どもたちが困難を乗り越える力を身につけることを目的に、25年間、無人島キャンプを続けているが、どう思うか。本県でも青少年の島を活用した自然体験教育ができないか。

**A** 動物愛護センターの引き取り件数等は、法改正後2か月の状況を前年同期と比較すると、犬・猫が199頭から3頭へ、迷い犬、迷い猫が178頭から139頭へ、殺処分数も303頭から36頭へと大幅に減少している。今後、ボランティアによる散歩についても、検討していきたい。

愛媛県の無人島キャンプでは、電気もガスもない中、助け合いながら集団で生活する体験は、生きる力を培う有意義な活動であると感じる。本県の青少年の島では、民間団体等による野外活動や自然観察の他、県によるキャンプ事業として年間2千人程度の児童・生徒が活用しているが、今後とも、より多くの青少年が利用し、自然体験できるよう、市町村や子ども会等に対し、積極的なPRに努めたい。（知事答弁）

## 11月定例会　議決結果

予算案 4件可決（4件中）　人事案件 2件同意（2件中）
事件案件 14件可決（14件中）　発議案 1件可決（1件中）
条例案 19件可決（19件中）

### 一般質問を行った議員

| | |
|---|---|
| 12月13日 | 渡辺吉幸（自民）、高橋英士（公明）、中川雅子（民県）、小倉弘行（自民） |
| 12月12日 | 青野高陽（自民）、木口京子（民県）、池本敏朗（自民）、久徳大輔（自民） |
| 12月11日 | 太田正孝（自民）、増川英一（公明）、小林義明（自民）、江本公一（自民） |
| 12月10日 | 佐藤真治（自民）、若井たつこ（無所属）、横田えつこ（県緑）、小林健伸（自民） |
| 12月6日 | 神宝謙一（自民）、上田勝義（自民）、森脇久紀（共産）、小林孝一郎（自民） |

紙面の都合上、一人一問以内で要旨を掲載しています。

## 県政に参加しませんか？

県の予算や条例などがどのように決められているか、本会議・委員会を傍聴・視聴できます。また、インターネットでも議会中継を見ることができます。

### ■本会議を傍聴しよう！

どなたでも議会の本会議を傍聴できます。本会議当日、議会棟1階で受付をし、傍聴券を受け取ってから入場してください。

●開会時間／午前10時から（時間は事前にご確認ください。）　●定員／95人（先着順）

### ■委員会をモニター視聴しよう！

どなたでも委員会をモニターテレビにより視聴できます。委員会当日、議会棟1階で受付をし、視聴券を受け取ってから、2階の視聴室にお越しください。

●開会時間／午前10時から（時間は事前にご確認ください。）　●定員／36人（先着順）

※通常、委員会は午前10時から開かれますが、午後に開催される場合もあります。日程をご確認ください。なお、視聴をするときは注意事項を守り静かに視聴してください。

### ■インターネットで議会中継を見よう！

本会議の様子をインターネットで中継しています。また、議事録が岡山県議会ホームページに掲載されるまでの間も、録画中継でご覧いただけます。

URL　http://www.okayama-pref.stream.jfit.co.jp/

岡山県議会 インターネット中継　検索

※ご覧いただくには、Windows Media Player 8.0以上（Windowsの場合）、Windows Media Components for QuickTime（MacOSの場合）が必要です。

### ■本会議場を見学しよう！

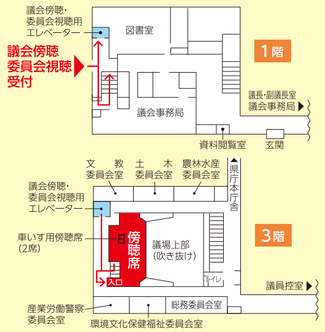
本会議等の行事のない日は、本会議場の団体見学ができます。（事前に予約をお願いします。）※土・日、祝日、年末年始（12／29～1／3）を除く

お問い合わせ／県議会事務局総務課　tel.086－226－7548

インターネット中継の画面が新しくなりました！

議会棟のご案内

議会棟内詳細図　議会傍聴・委員会視聴用エレベーター




## 県議会トピックス

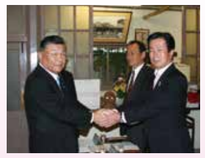
### 県議会議場で緊急地震速報訓練を実施

11月29日、県議会では、Jアラートを通じた全国的な緊急地震速報訓練に参加し、午前10時15分頃、本会議開会中の議場において、身体防護等の対応行動訓練を行いました。

議場では、知事の提案説明の最中でしたが、緊急地震速報を受け、直ちに本会議を一旦休憩し、議員や県幹部職員など約90名が手で頭を防護する等の身の安全を守る体勢をとりました。

県議会では、今後もこうした訓練に参加していきたいと考えています。

### 香川・岡山正副議長意見交換会を開催



11月14日、この会議では倉敷市の「おもてなしマイスター制度」の創設に尽力された長沼眞智子氏をゲストにお迎えし、観光振興におけるおもてなしの心の大切さや伝統的な街並みの保存などの取組についてお話をお聞きし、意見交換を行いました。今後も両県が観光振興のみならず、あらゆる面で連携していくことで意見が一致しました。

### スポーツ振興議員連盟が要望活動を実施

11月29日、本県のスポーツ振興施策について、知事への要望活動を実施しました。スポーツ団体との意見交換を踏まえ、毎年、来年度予算編成を控えたこの時期に行っているものです。平成28年度に本県を主会場に中国5県で開催される高校総体（インターハイ）、さらには平成32年度に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックを見据えた本県選手の競技力強化や支援策等について要望しました。

### 平成25年度 岡山県議会地域公共政策セミナーを開催

第2回《9月12日》

岡山大学法学部教授の中富公一先生をお迎えし、「教育再生と教育委員会制度の在り方」をテーマに研究を行いました。

先生から大津市のいじめ問題への対応を例に、教育委員会改革の議論の動向について御講義をいただいた後、教育行政の中立性と専門性、住民意見の反映、教育委員の選任方法と結果責任など幅広い論点についてフリーディスカッションを行い、議論を深めました。

第3回《12月3日》

岡山大学文学部教授の藤井和佐先生をお迎えし、「地域づくりにおける住民参加と担い手の育成」をテーマに、個人の問題を社会の問題として捉える社会学の視点から御講演をいただきました。

先生から、女性農業委員の割合が全国1位の長野県を例に、地域の意思決定の場へ女性の参画を促す条件や乗り越えるべき壁についてお話があり、女性リーダーの後継者の育成や性別役割の固定化の防止など、今後の課題について意見交換を行いました。

### 小・中学校の皆さんが議場を見学

県議会では、県政を身近に感じるきっかけづくりとして、議会施設見学を受け入れています。皆さんには、実際に議員席に着席し、議会の雰囲気を体感しながら、議会の役割や仕事などについての説明を受けていただいています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2月1日 | 倉敷市立東陽中学校 | 1年生 | 10人 |
| 5月2日 | 倉敷市立庄小学校 | 6年生 | 144人 |
| 11月1日 | 岡山大安寺中等教育学校 | 1年生 | 22人 |